

校訓

勤協誠勉和実

ごあいさつ
大成学園理事長 領賀 良一

大成学園がこのたび創立100周年を迎えます。多くの方々に喜ばれることであります。これまでの各分野で広範に活動しております。本学園の建学の精神に共感して、多くの皆様のご尽力がございました。感謝申し上げます。

この輝かしい伝統を継ぐことができましたので、本学園は、学生・生徒の育成をめざすとともに、社会に貢献するため、日々努力を続けております。また、社会に役立つ人材を育てることで、社会に貢献できる女性の育成、大成学園は次の一歩を踏み出しました。

現在の大成女子高となったのは、1948年の学制改革のとき。3年後には学校法人大成学園の経営に移り、1960年に茨城女子短期大学を開学しました。創立以来誠実・協和・勤勉の校訓のもと、多くの女性が就職や就学で活躍してきました。創立100周年を迎えるにあたり、同窓会の「100周年記念式典」が開催されました。

この式典では、大成女子高の歴史と伝統を振り返り、これまでの歩みを総括する形で、卒業生による発表や、在校生による歌謡公演など、盛りだくさんの内容でした。また、卒業生による懸念の報告や、在校生による感謝の言葉など、温かい想いが伝わる式典となりました。

この式典は、大成女子高の歴史と伝統をより深く理解する機会となりました。今後も、大成女子高は、これまでの歩みを踏まえながら、さらなる発展を目指してまいります。

■私塾時代
1907(明治40)年12月 初代校長領賀三郎・キヨ夫婦、茨城県水戸市鳥見町に創設塾を開設

1908(明治41)年4月 水戸市坂町に移転

■大成裁縫女学校時代
1909(明治42)年4月3日 大成裁縫女学校(本科・専科・家政科)と改称し、茨城県下初の私立女学校として開校

■水戸市大成女学校時代
1919(大正8)年9月 大成裁縫女学校を水戸市大成女学校と改称

■大成等女学校・水戸市大成女学校時代
1929(昭和4)年4月 大成高等女学校を併設

1944(昭和19)年11月13日 茨城県第207号をもって看護婦養成所に指定

1945(昭和20)年7月4日 財団法人大成高等女学校の経営となる

1945(昭和20)年8月1日 空襲により全校舎を焼失

1945(昭和20)年11月 37部隊兵舎を仮校舎として授業を再開

■大成女子高等学校時代
1948(昭和23)年3月 学制改革により大成高等女学校(普通科・理科)を大成女子高等学校と改称し、大成女子中学校を併設

1950(昭和25)年2月28日 大成女子高校廃止

1951(昭和26)年3月3日 学校法人大成学園の経営となる

1953(昭和28)年2月13日 初代校長領賀三郎逝去

1954(昭和29)年7月2日 大成女子中学校廃止

1965(昭和40)年11月19日 領賀キヨ・文部大臣より教育功労者として表彰

1966(昭和41)年3月 校長に就任する

■茨城女子短期大学・大成女子高等専学校時代
1967(昭和42)年4月 茨城女子短期大学(文科・保育科)を開学

1967(昭和42)年8月1日 名誉校長領賀キヨ逝去

1968(昭和43)年6月26日 学校長領賀修、教育労働者として藍綬褒章を授与

1969(昭和44)年4月1日 大成女子高等専学校に衛生看護科を設置

■茨城女子短期大学・大成女子高等専学校・大成幼稚園時代
1971(昭和46)年4月 大成幼稚園を開設

1977(昭和52)年3月 副校長領賀阿よ・歎五等に叙せられ

1977(昭和52)年11月3日 理事長領賀修、歎四等に叙せられ旭日小綬章を授与

1990(平成2)年4月 茨城女子短期大学に専攻科を設置

1992(平成4)年4月 大成幼稚園を2年保育から2・3年保育とする

2002(平成14)年4月1日 茨城女子短期大学において文学科が廃止され、国文科に統合

2002(平成14)年4月1日 大成女子高等専学校に5年一貫教育の看護科を設置

2002(平成14)年4月29日 副校長領賀良一・歎四等に叙せられ旭日小綬章を授与

2006(平成18)年4月3日 大成女子高等専学校が文部科学省より、平成18~20年度スパー・イングリッシュ・ラーニング・ハイスクール(SELI)に指定

2009(平成21)年4月1日 同様に平成21~23年度「英語教育改善のための調査研究」事業の指定校となる

2009(平成21)年7月11日 学園創立100周年記念式典

大成学園創立100周年を心からお祝い申し上げます
大成女子高等学校父母の会
茨城女子短期大学父母の会

女性であることの素晴らしい 次の100年も伝えたい

教育機会の拡大に貢献
茨城県知事 橋本昌

この度、学校法人大成学園が創立100周年を迎えることを、心からお祝い申し上げます。
この度、創立100周年を機に、大成学園、茨城女子短期大学、大成女子高等学校、大成幼稚園が、県民の皆さんに寄り添われる学校として、今後、ますます発展されることを祈念いたします。

大成学園は、本県における女子教育の先駆として、明治42年に「大成裁縫女学校」として創立して以来、「誠実・協和・勤勉」の校訓のもと、社会に役立つ人材を育んできました。

気品と強さ備えた花に

参議院議員 岡田広

大成学園100周年を心からお祝い申し上げます。
国や自治体において男女共同参画社会の推進にむけた取組が行われてますが、貴学園では創設時の明治時代から現在までの永き間、学生の心を育んでいます。

有為の人材育成に期待

水戸市長 加藤浩一

このたび、大成学園が創立100周年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。
貴学園は、創立以来、1世紀にわたり社会に役立つ女性の育成に努めてきました。

教育振興に大きな足跡

那珂市長 小宅近昭

このたび、大成学園が創立100周年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。
貴学園は、昭和42年に茨城女子短期大学を、昭和46年に大成幼稚園を那珂市東木倉の地に設立以来、本市の教育振興のため大きな足跡を残されました。これもひとえ

校史100年茨城の誇り

茨城県私連会長 廣瀬和喜

このたび、学校法人大成学園が創立100周年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。
本園が、県内「最古」の私立学校として果然と

礼法重視の教育今後も

小笠原清忠

創立100周年の節目の年を祝うに際して、心よりお慶び申し上げます。
大成学園が創立100周年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。

発展へ一層のご指導を

大成学園創立100周年記念事業委員会委員長 安達一枝

大成学園の創立100周年を心よりお慶び申し上げます。
県内でも最も伝統ある私立学校の関係者として、私は、この100年の歴史を顧み、来るべき学園新世紀に向けてますますの発展を

茨城女子短期大学

〒311-0114 那珂市東木倉 960-2

TEL029-298-0596 FAX029-298-0596

大成女子高等学校

〒310-0063 水戸市五丁目3-2-61

TEL029-221-4888 FAX029-228-2850

大成学園幼稚園

〒311-0114 那珂市東木倉 960-2

TEL029-295-1288 FAX029-295-8443

は、小鳥や野の草花を見ることができ、豊かな心を育む環境が身に付いた場でもあります。

開かれた教育を通して豊かな社会性が身に付いた場でもあります。

2006年5月の発足以来現在まで、様々な方々の意見を汲み取らながら力を重ね、これまで多くの皆様より賜りましたご厚情に対し、厚く御礼申し上げます。今後とも、本園の発展のためご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

開かれた教育を通して豊かな社会性が身に付いた場でもあります。

2006年5月の発足以来現在まで、様々な方々の意見を汲み取らながら力を重ね、これまで多くの皆様より賜りましたご厚情に対し、厚く御礼申し上げます。今後とも、本園の発展のためご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。